

香岚溪

从吊桥上能观赏两岸的风景。
由于游客们的走动，整个桥都会晃动。



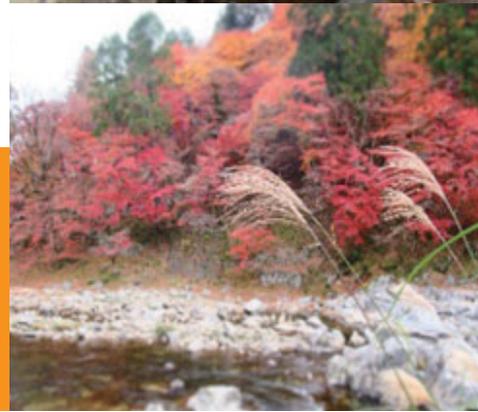
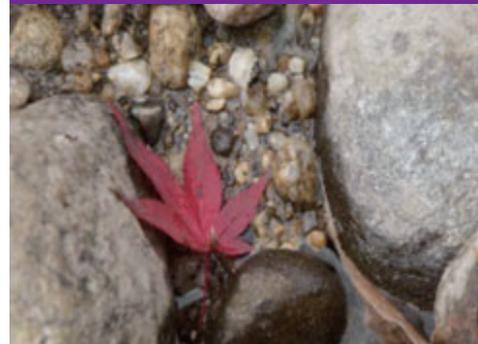
足助氏菩提寺・香积寺

有神签。参拜之后试试运气也不错哦！

ASUKE

留学生的

爱知导游～足助编～



4

马头观音

为了祈福旅途的安全，被在祭祀足助的进城口。观音的头部上刻了马的面部。

在江户时代，经过足助的飯田街道是承担了中山道的副线作用。从冈崎和名古屋来的货物在集中这里，尤其是盐等货物的流通使足助成为了繁荣的中继站。



注目头部！



3

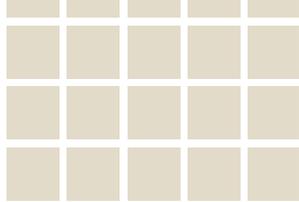
三州足助宅邸

竹马、布袋…

有机会体验日本的古代游戏。

宅邸中的薰枫亭里还能吃到豆腐料理。

虽然没有鱼和肉，但还是很好吃！



开始吃了！



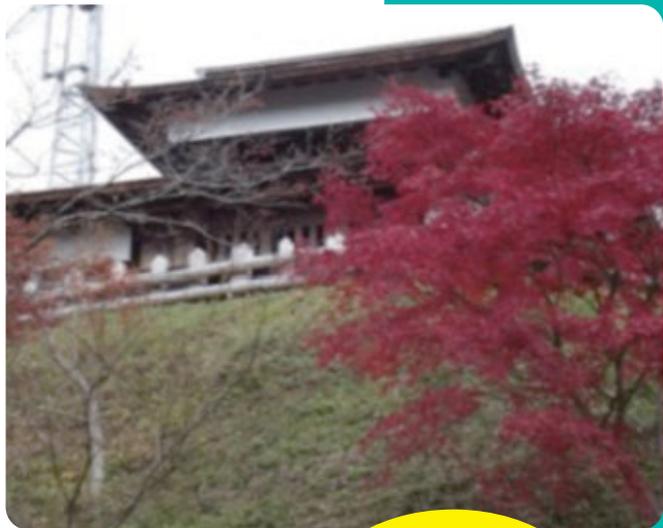
7

足助城

跟我们熟悉的名古屋城有所不同，它再现了中世的山城。

眺望条件很好，探索秘密通道也是个乐趣。

但是，秘密通道又黑又窄，得小心头部了！



五平饼
嘎嘣♪



5

街里的小河

每家每户都有下河的通道。
从这里能看得到山顶上的足助城。



春天很美！



6

足助的街道

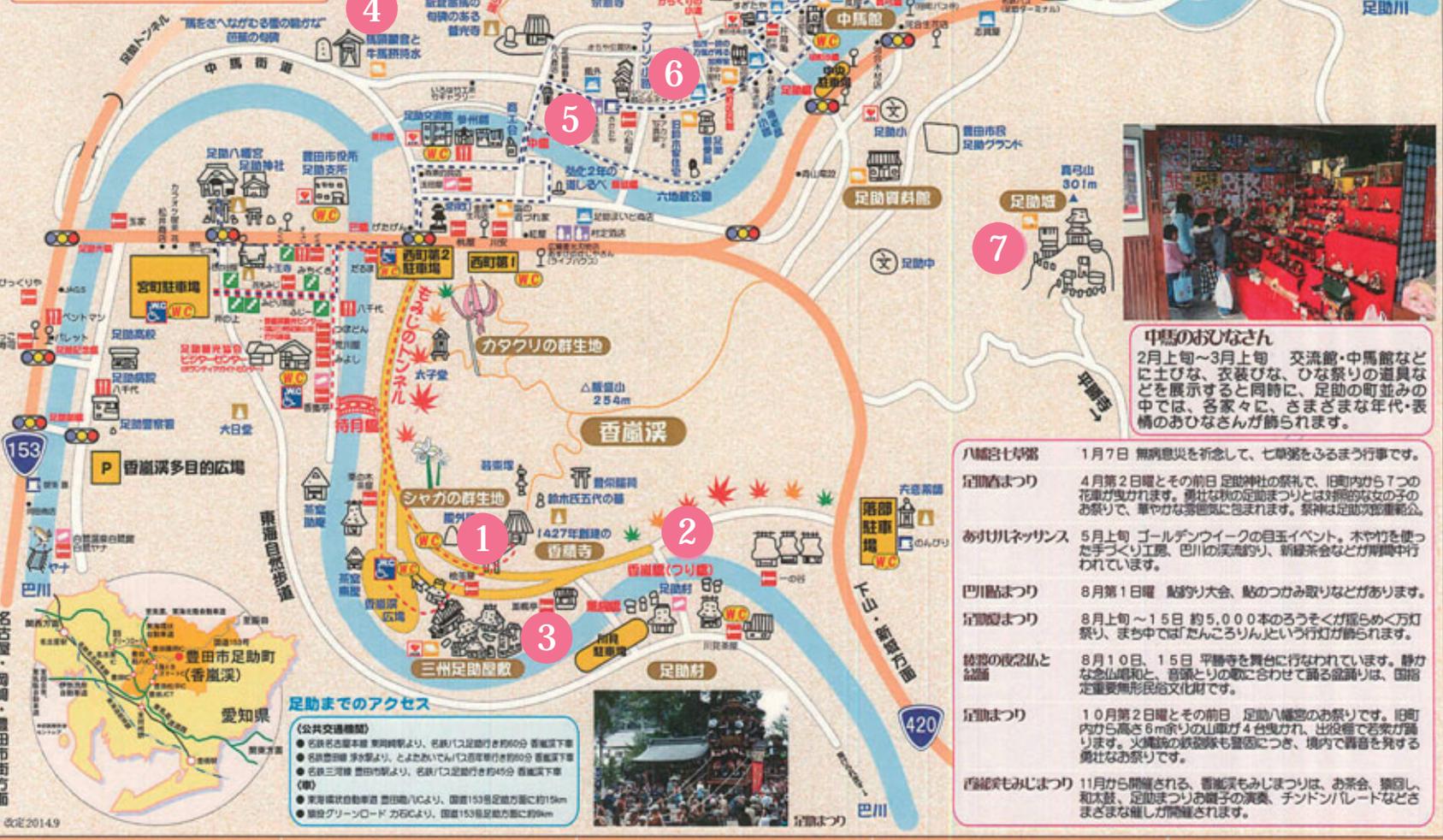
街道上保留了许多古老而珍贵的建筑物。



香嵐溪・町並み散策地図

- 洋食
- 和菓子・和食品
- 和食
- 観光施設・拠点
- 宿泊施設
- 神社・仏閣
- 酒場・酒屋
- AED(自動体外式除動器)
- 軽食・甘味・和風喫茶
- バス停
- 喫茶

町並み散策コース 宮町駐車場→常夜灯→通しるパーマンリン小橋→中馬館→(約40分)
香嵐溪散策コース 宮町駐車場→待月橋→三州足助歴史館→香嵐溪→(約30分)
※毎時刻間のみで滞在時間は含まれていません。



中馬のおひなさん
 2月上旬～3月上旬 交流館・中馬館などに土ひな、衣装ひな、ひな祭りの道具などを展示すると同時に、足助の町並みの中では、各家々に、さまざまな年代・表情のおひなさんが飾られます。

八幡宮七草祭	1月7日 無病息災を祈念して、七草粥をふるまう行事です。
足助春まつり	4月第2日曜とその前日 足助神社の祭礼で、旧町内から7つの花車が曳かれます。勇壮な秋の足助まつりとは対照的な女の子のお祭り、華やかな茶屋風に包まれます。祭神は足助次郎重頼公。
あけがれネッパンス	5月上旬 ゴールデンウィークの目玉イベント。木や竹を使った手づくり工芸、巴川の清流釣り、新緑茶会などが開催中行われています。
巴川鮎まつり	8月第1日曜 鮎釣り大会、鮎のつかみ取りなどがあります。
足助夏まつり	8月上旬～15日 約5,000本のろうそくが揺らめく万灯祭り、まち中では「たんころりん」という行灯が飾られます。
静寂の夜念仏と読経	8月10日、15日 平勝寺を舞台に行なわれています。静かな念仏唱和と、音頭とりの歌に合わせて踊る盆踊りは、国指定重要無形民俗文化財です。
足助まつり	10月第2日曜とその前日 足助八幡宮のお祭りです。旧町内から高さ6m余りの山車が4台曳かれ、出役徳若衆が踊ります。火筒隊の秋祭隊も登場につき、境内で轟音を発する勇壮なお祭りです。
西郷実もみじまつり	11月から開催される、香嵐溪もみじまつりは、お茶会、猿豆し、和太鼓、足助まつりお雛子の演奏、チンドンパレードなどさまざまな催しが開催されます。

足助までのアクセス
(公共交通機関)
 ● 名鉄名古屋本線 東岡崎駅より、名鉄バス足助行き約60分 香嵐溪下車
 ● 名鉄豊田線 清水駅より、とよみあいバス豊田駅行き約60分 香嵐溪下車
 ● 名鉄三河線 豊田駅より、名鉄バス足助行き約45分 香嵐溪下車(朝)
 ● 東海環状自動車道 豊田ICより、国道153号足助方面に約15km
 ● 豊田グリーンロード カスカより、国道153号足助方面に約9km



旧足助宿は豊田市中南部に位置し、名古屋から長野県塩尻まで続く飯田街道(中山道の脇往還)沿いに物資運搬と庶民通行の要所として栄えた商家町です。馬の背に荷物を付けて運ぶ三州中馬隊ぎの起点となった所で、岡崎方面等からの塩荷を当地で一旦ばらして付け直すところから「足助塩」の名も生まれました。2011年に県内で初めて伝統的建造物群保存地区に指定され、整備が進められています。

愛知ガイド～足助編～

